

■ 地域とともに

社会貢献活動を展開

りゅうぎんは、社会貢献活動も地域金融機関にとっての重要な役割と考え、各地域での清掃活動や諸行事への参加、福祉や環境保全活動への助成など、さまざまな活動に取り組んでいます。

また、公益信託代理店として、社会福祉活動に関わる法人および団体を助成する「宇流麻福祉基金」「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」の運営に携わっています。



りゅうぎん子どもお金教室

「りゅうぎん子どもお金教室」を開催

県内の小学生に対する金銭教育を目的として、夏休み期間中小学5、6年生を対象に「りゅうぎん子どもお金教室」を開催しています。内容は、琉球銀行本店、電算センタービル、日本銀行那覇支店での講義や体験コーナーなどで、参加児童、父母から好評を得ています。

りゅうぎんユイマール助成会

りゅうぎんの役職員による募金と同額の銀行からの寄付金を基金とする「ユイマール助成会」を運営し、地域の福祉活動や環境保全活動を支援しています。平成15年度には琉球銀行創立55周年を記念した助成事業を実施して、小規模作業所などの62先に対して565万円を助成しました。その結果、平成5年6月の設立から、これまでの助成実績は212件、9,231万円となっています。

(平成16年7月末現在)

ユイマールとは、沖縄の方言で「相互助け合い」を意味しています。



りゅうぎんユイマール助成金の助成先



公益信託「宇流麻福祉基金」助成金授与式

公益信託による社会貢献（信託代理店業務）

りゅうぎんでは、公益信託代理店として、社会福祉に関わる法人および団体を助成する「宇流麻福祉基金」「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」の運営に携わっております。

「宇流麻福祉基金」

(助成実績58件、2,408万円 平成16年7月1日現在)

「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」

(助成実績53件、2,920万円 平成16年7月1日現在)

「りゅうぎん紅型デザイン公募展」を開催

沖縄県の伝統工芸の一つである紅型の振興と若手工芸家の育成ならびに紅型デザインの新しい領域を追求していくことを目的に、「りゅうぎん紅型デザイン公募展」を毎年開催しています。応募作品は展示会で発表するとともに、入賞作品については当行のカレンダーや通帳、広報物などに広く活用しています。



第12回りゅうぎん紅型デザイン公募展表彰式